

# 第1回 学校評議員会・学校関係者評価委員会報告

9月12日(木)に学校評議員・学校関係者評価委員会を開催しました。学校からは、児童の様子を交えながら教育活動や運営状況、学校評価アンケート結果や学力調査結果の説明をさせていただきました。そして、評議員および関係者の皆様と以下のような意見の交換をいたしました。

## 学力について

- ◆学力調査の結果だが、少し落ち込んでいる学年がある。どのような状況なのか。
- ⇒令和5年度の12月の評価問題では、平均を上回るものがあつた。4月の全国学習状況調査の問題は、活用的なものが多く難しかったと考えられる。既習を生かし活用的な問題にも対応できるように指導していきたい。

## 家庭学習について

- ◆笠野小学校の宿題の量は、多いのか、少ないのか。他の学校はどんなものなのか。
- ⇒「10分×学年」の時間が目安になっている。宿題が終わったら、自学を進めるように指導している。
- ◆自学をうまくできていない。何をやっていいのか分からないようだ。
- ◆ただ、漢字スキルを写すなど簡単に済ませている様子がある。
- ◆主体的に学ぼうとする気持ちが大切だと思う。何かヒントを与えて自発的にやりたいと思うことがあつたら成長すると思う。
- ⇒自学の質が向上するように、よいモデルを示すなどの指導に努めていく。

## あいさつについて

- ◆学校でのあいさつの様子はどうか。
- ⇒元気にあいさつしている児童がほとんどである。登下校時に職員室に寄り、全員が自分からあいさつをしている。ただ、家庭や地域でのあいさつが弱いという結果が出ている。
- ◆地域の人たちと子供たちが、お互いにあいさつを交わせるようになるといい。
- ◆昨今の社会状況から、「おかえり」と声をかけづらいことがある。
- ⇒誰にでも自分から、あいさつできるようにするための取組を今後も継続して行っていく。

## 運動会・マラソン大会について

- ◆準備運動から整理体操まで、全ての種目に全児童が出場している。全員が協力して取り組んでおりよいことだ。進行などもすべてを児童が担当しており、すばらしい。主体的に活動させるためには、先生方の日頃の指導は大変だろう。しかし、先生方の指導が行き届いていることがわかる。マラソン大会も同様にすばらしかった。今年も楽しみにしている。
- ⇒日頃から「自分から」を指導の重点におき、子供主体の運動会やマラソン大会になるよう指導してきている成果だと思う。

アンケート及び学校評議員会・学校関係者委員会では、貴重なご意見をいただきありがとうございました。今回いただいたご意見は職員で共通理解し、今後の指導・改善にいかしていきます。

